

教育目標『共に学び 心豊かに たくましく 生きる児童の育成』

かしこく やさしく たくましく



田代っ子

田代小だより第33号

令和6年3月14日(木)

鳥栖市立田代小学校

文責 校長 黒田 清隆

人と人との「結びつき」を大切に

卒業おめでとうございます！

1日早いのですが、6年生及び保護者の皆様へ「ご卒業おめでとうございます。」明日は、小学校最後の日、卒業の日です。天気も晴れ予報で、気温も上がるようです。春を感じながらの式となりそうです。さて、6年前に緊張？ワクワク？しながら入学してきた子どもたちも、心も体も成長し、今では立派な最上級生として明日、巣立ちます。お子様の6年間を振り返られて、歩んできた足跡はいかがだったでしょうか？できなかったこと（わからなかったこと）ができるようになったり（わかるようになった）、何かに興味を持てるようになったり、コミュニケーション力があがったり、いろいろな成長に喜びを感じられてきたのではないのでしょうか？それとは、別に、元気がなくなってきたり、何を考えているのかわからなかったりと、その場合、どのように対応していけばいいのか悩まれたこともあったと思います。でも、お子様にとって何があっても最後の理解者は保護者様であったことは確かだったと思います。お子様は明日、小学校を卒業します。しかし、まだまだ人生の駆け出しです。これから多くの方々の見守りや助けが必要となってくるでしょう。やはりその中でも保護者様は子どもにとって最大の理解者であって欲しいと思います。明日は、これまでのお子様の6年間の足跡を思い浮かべながら卒業式にご参加ください。一つの通過点である小学校の卒業式ですが、されど人生の大きな節目でもある小学校の卒業式です。そんな意義のある卒業式にしたいと思っております。よろしく願いいたします。



今日は6年生の修了式

卒業式前日は、6年生のみの修了式を行いました。卒業式は全員のものであり、一人一人が主役であることを話しました。また、(子どもも学習した)佐賀8賢人の1人である大隈重信公の「…幾多の失敗を重ねたが、しかし恐縮はせぬ。失敗はわが師なり。失敗はわが大なる進歩の一部なり。」という言葉を紹介して、(大隈公の本来の意図とは少し違うかもしれませんが)人は失敗から学んで今の便利な道具や技術を創造してきたことを話しました。中学生になって、チャレンジこそ最大の権利であることを知ってほしいと思います。

学校HPでも子どもたちの様子をお伝えしています。

URL : <https://www.education.saga.jp/hp/tashiro-e/>